プログラム設計

http://bit.ly/design4d

コンストラクタ,メソッドの多重定義

前期 第3週 2019/4/24

【Point 1】 コンストラクタはインスタンス 作成時に呼び出されるメソッド (p.274)

- クラス名と同じ
- 戻り値がない

```
1: class Car {
2: private int num;
3: private double gas;
4:
5: public Car() {
6: num = 0;
7: gas = 0.0;
8: System.out.println("車を作成しました。");
9: }
```

【Point 4】コンストラクタもオーバーロード することができる (p.278~281)

```
public Car(int n, double g) {
10:
11:
            num = n;
12:
            qas = q;
            System.out.println("車を作成しました。(引数付き)");
13:
14:
        }
15:
        public void show() {
16:
            System.out.println("num: " + num);
            System.out.println("gas: " + gas);
17:
18:
```

【Point 3】これらは全て同じ名前のメソッドだが、「メソッドの引数の型、個数(メソッドのシグネチャ)が異なる」ため複数定義可能(「メソッドのオーバーロード」と呼ぶ)(p.268~269)

```
public void setCar(int n) {
19:
20:
            num = n;
            System.out.println("numを設定します。");
21:
22:
        public void setCar(double g) {
23:
24:
            gas = g;
            System.out.println("gasを設定します。");
25:
26:
        public void setCar(int n, double g) {
27:
28:
            num = n;
29:
            gas = g;
            System.out.println("numとgasを両方設定します。");
30:
31:
32:
33:
```

```
34: class Pd3car1 {
35:     public static void main(String[] args) {
36:          Car car1, car2;
37:          car1 = new Car();
38:          car1.show();
39:          car2 = new Car(6789, 40);
40:          car2.show();
41:
```

【Point 2】newを使ってインスタンスを作成する時に、対応したコンストラクタが呼び出される (p.275)

```
42:
          car1.setCar(1234);
43:
          car1.show();
          car2.setCar(30.5);
44:
45:
          car2.show();
46:
          car1.setCar(4567, 10.5);
47:
          car1.show();
48:
49: }
        【Point 5】オーバーロードされたメソッドを呼び出す
       と、実引数の型と個数に対応したメソッドが自動的に選択
       され
       実行される (p.270)
        「1つの(名前の)メソッドで、複数の処理を使い分けら
```

【練習3-1】

サンプルプログラム「1_03_Car.java」を コンパイルして、実行結果を確認しましょう。

【課題3-1】

サンプルプログラムにあるメソッドsetCarとコンストラクタを参考に、クラスCarに、次のようなメソッドsetCarとコンストラクタを追加して、オーバーロードの動作を確認してください。

```
public void setCar()
    //フィールドnumに2222、gasに45を代入する

public Car(double g)
    //フィールドnumに1111を代入する
    //仮引数gの値をフィールドgasに代入する、
    //ただし、gが負の場合は正の値に変えて代入する
```

【課題3-1】

このクラスはファイル「1_03_Main.java」に含まれている

```
[mainを持ったクラス]
class Pd3car2 {
   public static void main(String[] args) {
       //コンストラクタの動作確認
       Car car1, car2;
       car1 = new Car(10.5);
       car1.show();
       car2 = new Car(-15.0);
       car2.show();
       //引数なしsetCarの動作確認
       car1.setCar();
       car1.show();
```

【課題3-1】

```
[実行結果]
```

num: 1111

gas: 10.5 (←コンストラクタに正の値を指定した結果)

num: 1111

gas: 15.0 (←コンストラクタに負の値を指定した結果)

num: 2222 (←引数なしでsetCarを呼び出した結果)

gas: 45.0

【課題3-2】

課題2-2(第2週)で作成したクラスCalcに以下のコンストラクタを追加して、オーバーロードの動作を確認してください。

```
public Calc()
//フィールドxが5、フィールドyが7となるインスタンスを生成する
public Calc(int num1, int num2)
//フィールドxがnum1、yがnum2となるインスタンスを生成する
```

【課題3-2】

このクラスはファイル「1_03_Main.java」に含まれている

```
class Pd03calc {
   public static void main(String[] args) {
        Calc c3, c4;
        c3 = new Calc();
        c3.show();
        c4 = new Calc(100, 200);
        c4.show();
}
```

```
[実行結果]
x: 5, y: 7
x: 100, y: 200
```

【課題3-3】

課題3-2で作成したクラスCalcに以下のメソッドを追加して、オーバーロードの動作を確認してください。

```
public void setX()
//フィールドxに0を代入する
public void setY()
//フィールドyに0を代入する
```

【課題3-3】

課題3-2のメソッドmainの続きに以下を追加する

```
c3.setX();
c4.setY();
c3.show();
c4.show();
```

```
[実行結果]
```

```
x: 0, y: 7
x: 100, y: 0
```

【課題3-4】

次のような「人」を表すクラスPersonを作り、 mainでこのクラスの動作を確認してください。

- □ フィールドとして、String型のname(名前)とint型のage(年齢)を持つ。
- □ コンストラクタ(引数付き)の処理は、「引数で名前と年齢を指定して、それ ぞれフィールドnameとageに代入する」となる。
- □ コンストラクタ(引数なし)をオーバーロードする。この処理は、 「フィールドnameには "anonymous"、ageには20を代入する」となる。
- □ 次のようなメソッドspeakを持つ

```
public void speak()
//「My name is "自分の名前" . I am "自分の年齢" years old.」
// のように自分の情報を出力する
```

【課題3-4】

このクラスはファイル「1_03_Main.java」に含まれている

```
class Pd03person {
    public static void main(String[] args) {
        Person pl, p2;
        pl = new Person("Steve", 56);
        p2 = new Person();
        p1.speak(); p2.speak();
    }
}
```

```
[実行結果]
My name is Steve. I am 56 years old.
My name is anonymous. I am 20 years old.
```